

Q 4

家庭でいじめを早期に発見するには、どんなチェックポイントがありますか。

観察の視点、(特に)変化が見られる点



- 1 衣類の汚れや破れが見られたり、よくけがをしたりしている。
- 2 風呂に入りたがらなくなり、裸になることを嫌がる。(殴られた傷跡などを見られるのを避けるため)
- 3 買い与えた学用品や所持品が紛失したり、壊されたりしている。
- 4 教科書やノートに嫌がらせの落書きをされたり、破られたりしている。
- 5 食欲がなくなったり、体重が減少したりする。
- 6 寝付きが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 7 表情が暗くなり、言葉数が少なくなる。
- 8 いらいらしたり、おどおどしたりして落ち着きがなくなる。
- 9 部屋に閉じこもることが多く、ため息をついたり、涙を流したりする。
- 10 言葉遣いが荒くなり、親や兄弟姉妹などに反抗したり、八つ当たりしたりする。
- 11 親から視線をそらしたり、家族に話しかけられることを嫌がったりする。
- 12 ナイフ(刃物)などを隠し持つことがある。
- 13 登校時刻になると、頭痛、腹痛、吐き気などの身体の不調を訴え、登校を渋る。
- 14 転校を口にししたり、学校をやめたいなどと言い出す。
- 15 家庭から品物やお金を持ち出したり、余分な金品を要求したりする。
- 16 親しい友人が家に来なくなり、見かけない者がよく訪ねてくる。
- 17 不審な電話や、嫌がらせの手紙が来る。友人からの電話で、急な外出が増える。
- 18 「どうせ自分はだめだ」などの自己否定的な言動が見られ、死や非現実的なことに関心をもつ。
- 19 投げやりで、集中力がわからない。ささいなことでも決断できない。
- 20 テレビゲームなどに熱中し、現実から逃避しようとする。

※ 発見した場合は、担任及び校長・教頭などに相談する。また、場合によっては相談機関等にも相談することが大事である。